

## ときめきコース 6番



ときめき6番は、ときめきコースでは、傾斜地系の中で低い位置にあるので、水が溜まりやすく、芝がとても重くなる時があります。

一方、乾いたときは、とても早くなるので、左の植栽に入ったり、奥のグラスバンカーに簡単に入る場合がありますので、注意して下さい。グラスバンカーからは、練習しないとなかなか脱出できません。



狙いは、ペットボトルの目印方向に強く打つことです。  
ラフぎりぎりに打ち、丘に登る手前に止めることがベストです。  
真ん中に打つと、限りなく左に切れて遠く離れすぎます。  
さらに強すぎると、左の植栽に入り、OBとなってしまいます。



しっかり目印方向に打ちましたが、やや強すぎて、バンカー手前まで届きました。  
しかし、この位置から、右のピンの場合は意外と攻めやすいのです。  
右の手前のピンの場合は、やや離れてしまいましたので、難しくなります。



2打目が弱かったので、ピンそばになりませんでした。  
ここからだ微妙なタッチとなります。慎重に合わせましょう。